

Ⅱ 調査結果の概要

[学校調査・学校通信教育調査]

1 幼稚園

(1) 園数及び認可定員数(表1、表2、図1)

- ・ 園数は385園(本園381園、分園4園)で、前年度に比べ8園減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立1園、公立206園、私立178園となっている。
- ・ 認可定員数は69,243人で、前年度に比べ1,208人減少した。

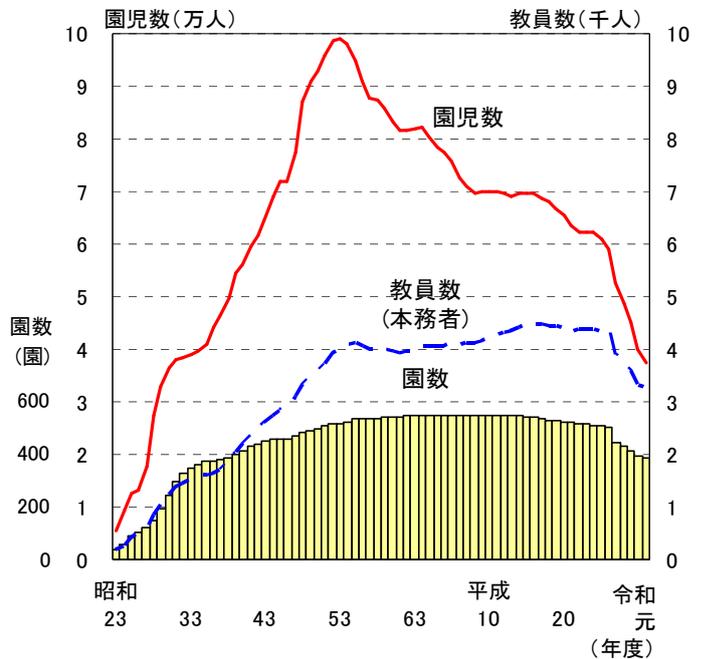
表1 園数 (単位:園)

年度	計	分園			
		国立	公立	私立	
平成30年度	393	4	1	212	180
令和元年度	385	4	1	206	178

表2 認可定員数 (単位:人)

年度	計	国立	公立	私立
平成30年度	70,451	160	30,480	39,811
令和元年度	69,243	160	29,715	39,368

図1 園数、園児数及び教員数の推移



(2) 学級数(表3)

- ・ 学級数は1,882学級で、前年度に比べ101学級減少した。

表3 学級数 (単位:学級)

年度	計	国立	公立	私立
平成30年度	1,983	5	754	1,224
令和元年度	1,882	5	711	1,166

(3) 園児数(表4、図1、図2)

- ・ 園児数は37,470人(男19,076人、女18,394人)で、前年度に比べ2,562人減少した。
- ・ 年齢別にみると、3歳児11,754人、4歳児12,395人、5歳児13,321人となっている。
- ・ 設置者別にみると、国立101人、公立12,016人、私立25,353人となっている。
- ・ 1学級当たりの園児数は19.9人で、前年度に比べ0.3人減少した。
- ・ 定員充足率は、公立40.4%(前年度に比べ3.1ポイント低下)、私立64.4%(同2.5ポイント低下)となっている。

図2 園児数の推移(年齢別)

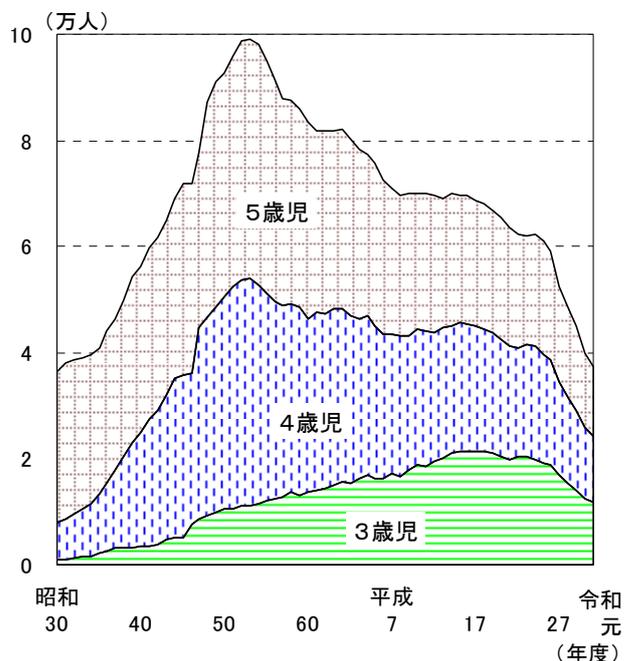


表4 園児数

年度	計	(男女別)		(年齢別)			(設置者別)		
		男	女	3歳児	4歳児	5歳児	国立	公立	私立
平成30年度	40,032	20,439	19,593	12,434	13,383	14,215	113	13,267	26,652
令和元年度	37,470	19,076	18,394	11,754	12,395	13,321	101	12,016	25,353

(つづき) (単位：人、%)

年度	1学級当たり 園児数	定員充足率		
		計	公立	私立
平成30年度	20.2	56.8	43.5	66.9
令和元年度	19.9	54.1	40.4	64.4

(4) 教員数(本務者)(表5、図1、図3)

- ・ 教員数は3,275人(男195人、女3,080人)で、前年度に比べ56人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は94.0%で、前年度に比べ0.2ポイント低下した。
- ・ 教員1人当たりの園児数は11.4人(全国12.2人)で、前年度に比べ0.6人減少した。設置者別にみると、公立9.4人、私立12.8人となっている。

表5 教員数(本務者)

年度	計	(男女別)		(設置者別)		
		男	女	国立	公立	私立
平成30年度	3,331	192	3,139	7	1,336	1,988
令和元年度	3,275	195	3,080	7	1,283	1,985

(つづき) (単位：人、%)

年度	教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり園児数		
		計	公立	私立
平成30年度	94.2	12.0	9.9	13.4
令和元年度	94.0	11.4	9.4	12.8

図3 本務教員1人当たりの園児数の推移



2 幼保連携型認定こども園

(1) 園数及び認可定員数(表6、表7、図4)

- 園数は238園(本園236園、分園2園)で、前年度に比べ18園増加した。
- 設置者別にみると、公立75園、私立163園となっている。
- 認可定員数は37,195人で、前年度に比べ2,418人増加した。

表6 園数 (単位:園)

年度	計	うち分園		
		分園	公立	私立
平成30年度	220	1	75	145
令和元年度	238	2	75	163

表7 認可定員数 (単位:人)

年度	計	公立	私立
平成30年度	34,777	9,281	25,496
令和元年度	37,195	9,288	27,907

(2) 学級数(表8)

- 学級数は1,158学級で、前年度に比べ71学級増加した。

表8 学級数 (単位:学級)

年度	計	公立	私立
平成30年度	1,087	337	750
令和元年度	1,158	337	821

(3) 園児数(表9、図4、図5)

- 園児数は31,550人(男16,385人、女15,165人)で、前年度に比べ1,950人増加した。
- 年齢別にみると、0歳児1,140人、1歳児3,297人、2歳児3,924人、3歳児7,889人、4歳児7,577人、5歳児7,723人となっている。
- 満3歳以上の園児のうち、教育標準時間認定の園児数は9,329人、保育認定の園児数は13,860人となっている。
- 設置者別にみると、公立7,166人、私立24,384人となっている。
- 1学級当たりの園児数は27.2人で、前年度と同数であった。
- 定員充足率は、公立77.2%(前年度に比べ2.1ポイント低下)、私立87.4%(同0.2ポイント上昇)となっている。

図4 園数、園児数及び教育・保育職員数の推移

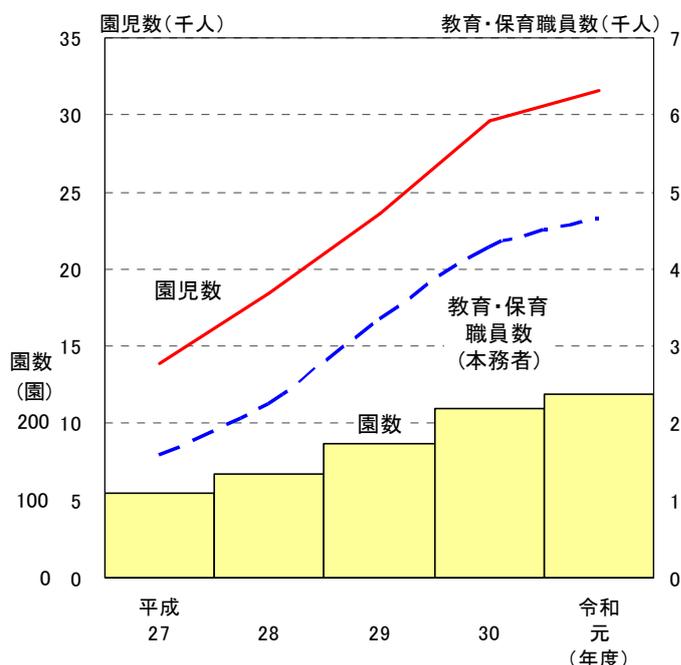


図5 園児数の推移(年齢別)

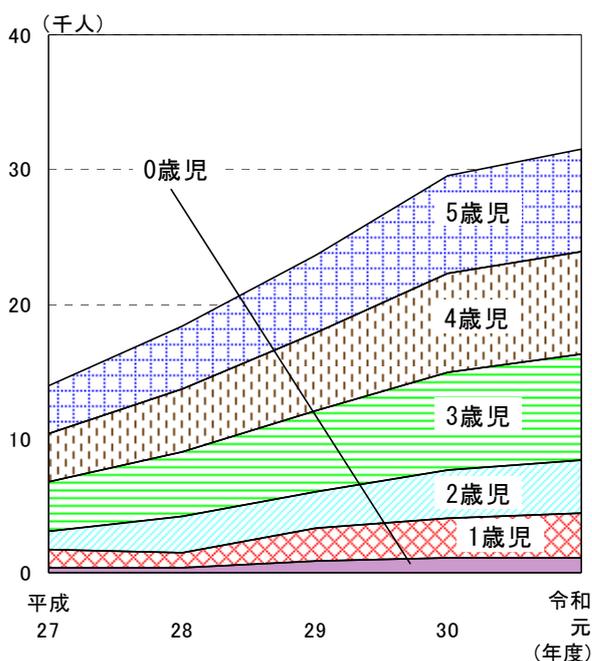


表9 園児数

年度	計	(男女別)		(年齢別)					
		男	女	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平成30年度	29,600	15,504	14,096	1,081	2,964	3,638	7,254	7,334	7,329
令和元年度	31,550	16,385	15,165	1,140	3,297	3,924	7,889	7,577	7,723

(つづき)

(単位：人、%)

年度	(認定区分別(3~5歳))		(設置者別)		1学級当たり 園児数	定員充足率		
	教育標準時間認定	保育認定	公立	私立		計	公立	私立
平成30年度	9,570	12,347	7,359	22,241	27.2	85.1	79.3	87.2
令和元年度	9,329	13,860	7,166	24,384	27.2	84.8	77.2	87.4

(4) 教育・保育職員数(本務者)

(表10、図4、図6)

- ・ 教育・保育職員数は4,651人(男237人、女4,414人)で、前年度に比べ366人増加した。
- ・ 女性教育・保育職員の占める割合は94.9%で、前年度に比べ0.2ポイント低下した。
- ・ 教育・保育職員1人当たりの園児数は6.8人(全国6.3人)で、前年度に比べ0.1人減少した。設置者別にみると、公立7.5人、私立6.6人となっている。

図6 本務教育・保育職員1人当たりの園児数の推移

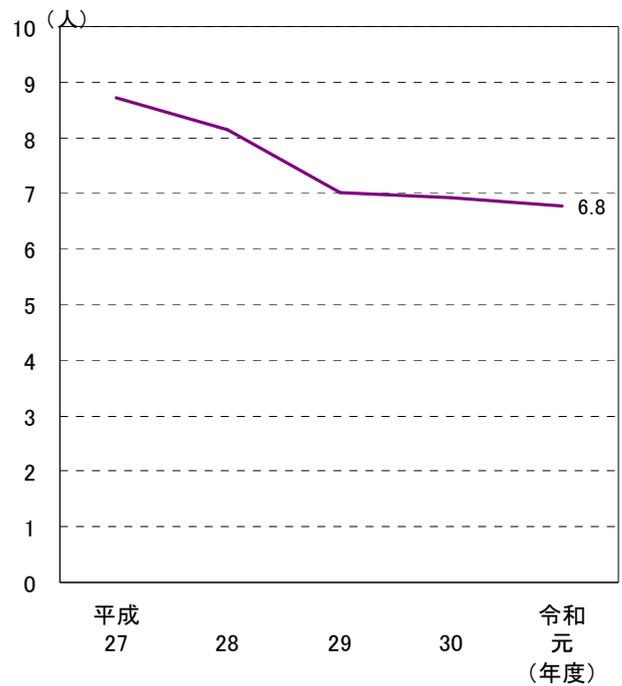


表10 教育・保育職員数(本務者)

年度	計	(男女別)		(設置者別)	
		男	女	公立	私立
平成30年度	4,285	212	4,073	983	3,302
令和元年度	4,651	237	4,414	955	3,696

(つづき)

(単位：人、%)

年度	教育・保育職員数に 占める女性職員の割合	教育・保育職員1人当たり園児数		
		計	公立	私立
平成30年度	95.1	6.9	7.5	6.7
令和元年度	94.9	6.8	7.5	6.6

3 小学校

(1) 学校数(表 11、図 7)

- ・ 学校数は 508 校（本校 503 校、分校 5 校）で、前年度と同数であった。
- ・ 設置者別にみると、国立 2 校、公立 502 校、私立 4 校となっている。
- ・ 特別支援学級を置く学校数は 324 校で、前年度に比べ 7 校増加した。

表 11 学校数 (単位：校)

年度	計	うち分校	うち特別支援学級のある学校	設置者別		
				国立	公立	私立
平成 30 年度	508	5	317	2	502	4
令和元年度	508	5	324	2	502	4

(2) 学級数(表 12)

- ・ 学級数は 7,629 学級で、前年度に比べ 30 学級減少した。
- ・ 複式学級数は 95 学級で、前年度に比べ 7 学級増加した。
- ・ 特別支援学級数は 855 学級で、前年度に比べ 56 学級増加し、学級数に占める割合は 11.2% となっている。

表 12 学級数 (単位：学級、%)

年度	計	うち複式学級	うち特別支援学級	学級数に占める
				特別支援学級の割合
平成 30 年度	7,659	88	799	10.4
令和元年度	7,629	95	855	11.2

(3) 児童数(表 13、図 7、図 8、図 9)

- ・ 児童数は 190,302 人(男 97,360 人、女 92,942 人)で、前年度に比べ 2,299 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 1,015 人、公立 187,793 人、私立 1,494 人となっている。
- ・ 平成 30 年度間の帰国児童数は 224 人で、前年度間に比べ 11 人減少した。
- ・ 外国人児童数は 3,544 人で、前年度に比べ 258 人増加した。児童数に占める割合は 1.9% となっている。
- ・ 1 学級当たりの児童数は 24.9 人(全国 23.3 人)で、前年度に比べ 0.2 人減少した。

図 7 学校数、児童数及び教員数の推移

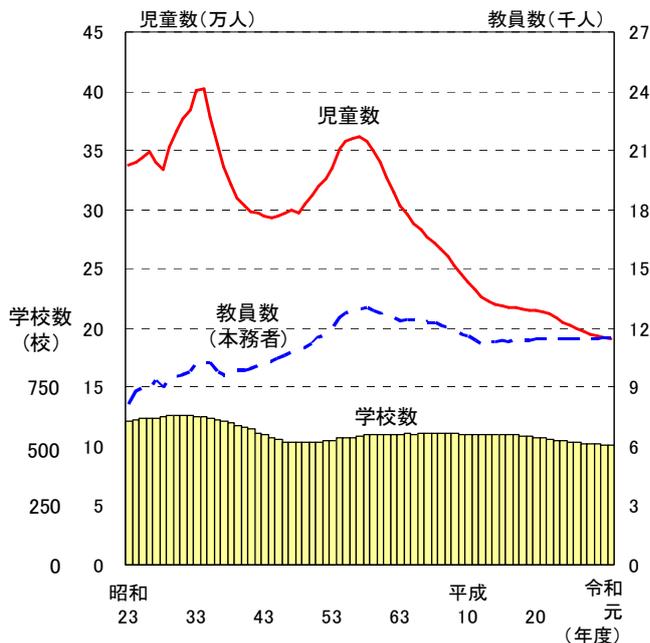


図 8 帰国児童数及び外国人児童数の推移

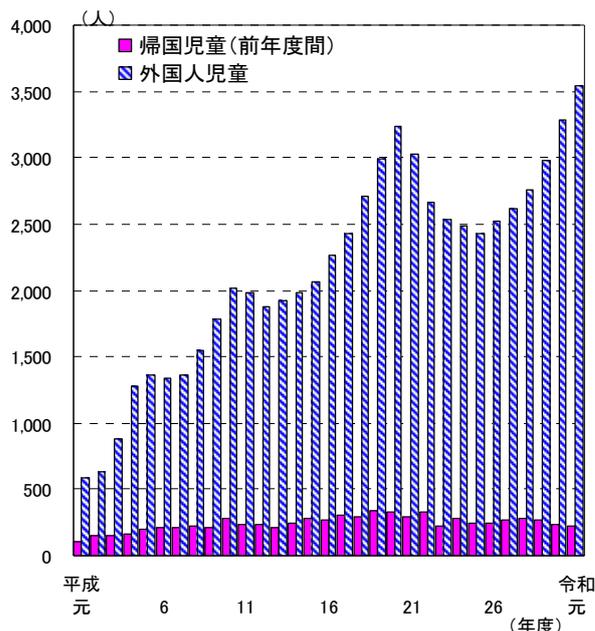


表 13 児童数

年度	計	(男女別)		(学年別)
		男	女	1 学年
平成 30 年度	192,601	98,212	94,389	31,074
令和元年度	190,302	97,360	92,942	30,378

(つづき)

年度	(学年別)			
	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年
平成 30 年度	31,686	31,751	32,271	33,130
令和元年度	31,067	31,699	31,753	32,295

(つづき)

年度	(学年別)	(設置者別)		
	6 学年	国立	公立	私立
平成 30 年度	32,689	1,011	190,153	1,437
令和元年度	33,110	1,015	187,793	1,494

(つづき)

(単位：人、%)

年度	帰国児童	外国人児童	児童数に占める外国人児童の割合	1 学級当たり児童数
平成 30 年度	235	3,286	1.7	25.1
令和元年度	224	3,544	1.9	24.9

* 帰国児童は、引き続き 1 年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した児童をいう。

(4) 教員数 (本務者) (表 14、図 7)

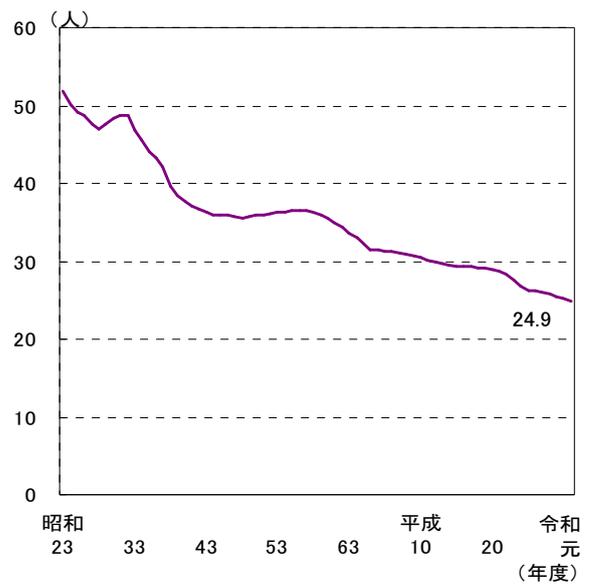
- ・ 教員数は 11,521 人 (男 4,754 人、女 6,767 人) で、前年度に比べ 12 人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は 58.7% (全国 62.2%) で、前年度に比べ 0.1 ポイント低下した。
- ・ 教員 1 人当たりの児童数は 16.5 人 (全国 15.1 人) で、前年度に比べ 0.2 人減少した。設置者別にみると、公立 16.5 人、私立 13.6 人となっている。

表 14 教員数 (本務者)

(単位：人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める女性教員の割合	教員 1 人当たり児童数		
		男	女	国立	公立	私立		計	公立	私立
平成 30 年度	11,533	4,750	6,783	45	11,381	107	58.8	16.7	16.7	13.4
令和元年度	11,521	4,754	6,767	44	11,367	110	58.7	16.5	16.5	13.6

図 9 1 学級当たりの児童数の推移



4 中学校

(1) 学校数(表 15、図 10)

- ・ 学校数は 294 校(本校 293 校、分校 1 校)で、前年度と同数であった。
- ・ 設置者別にみると、国立 3 校、公立 263 校、私立 28 校となっている。
- ・ 特別支援学級を置く学校数は 188 校で、前年度に比べ 9 校増加した。

表 15 学校数 (単位：校)

年度	計	うち特別支援学級のある学校		国立	公立	私立
		うち分校	うち特別支援学級のある学校			
平成 30 年度	294	1	179	3	263	28
令和元年度	294	1	188	3	263	28

(2) 学級数(表 16)

- ・ 学級数は 3,598 学級で、前年度に比べ 6 学級増加した。
- ・ 特別支援学級数は 446 学級で、前年度に比べ 49 学級増加し、学級数に占める割合は 12.4%となっている。

表 16 学級数 (単位：学級、%)

年度	計	学級数に占める特別支援学級の割合	
		うち特別支援学級	特別支援学級の割合
平成 30 年度	3,592	397	11.1
令和元年度	3,598	446	12.4

(3) 生徒数(表 17、図 10、図 11、図 12)

- ・ 生徒数は 98,143 人(男 50,253 人、女 47,890 人)で、前年度に比べ 1,078 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 1,114 人、公立 91,871 人、私立 5,158 人となっている。
- ・ 平成 30 年度間の帰国生徒数は 96 人で、前年度間に比べ 17 人増加した。
- ・ 外国人生徒数は 1,610 人で、前年度に比べ 98 人増加し、生徒数に占める割合は 1.6%となっている。
- ・ 1 学級当たりの生徒数は 27.3 人(全国 27.2 人)で、前年度に比べ 0.3 人減少した。

図 10 学校数、生徒数及び教員数の推移

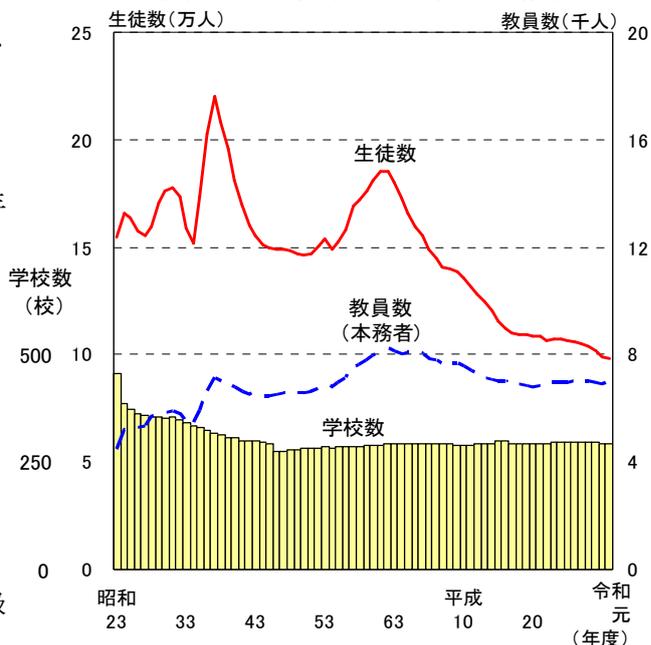


図 11 帰国生徒数及び外国人生徒数の推移

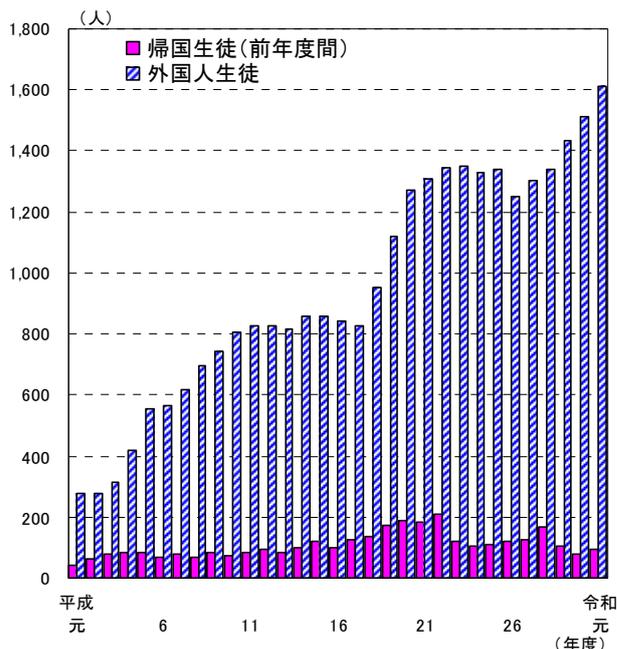


表 17 生徒数

年度	計	(男女別)		(学年別)
		男	女	1 学年
平成 30 年度	99,221	50,906	48,315	32,008
令和元年度	98,143	50,253	47,890	32,727

(つづき)

年度	(学年別)		(設置者別)	
	2 学年	3 学年	国立	公立
平成 30 年度	33,370	33,843	1,156	92,935
令和元年度	32,037	33,379	1,114	91,871

(つづき)

年度	(設置者別)	帰国 生徒	外国人 生徒	生徒数に占める 外国人生徒の割合
	私立			
平成 30 年度	5,130	79	1,512	1.5
令和元年度	5,158	96	1,610	1.6

(つづき) (単位:人、%)

年度	1 学級当たり 生徒数
平成 30 年度	27.6
令和元年度	27.3

* 帰国生徒は、引き続き 1 年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した生徒をいう。

(4) 教員数 (本務者) (表 18、図 10)

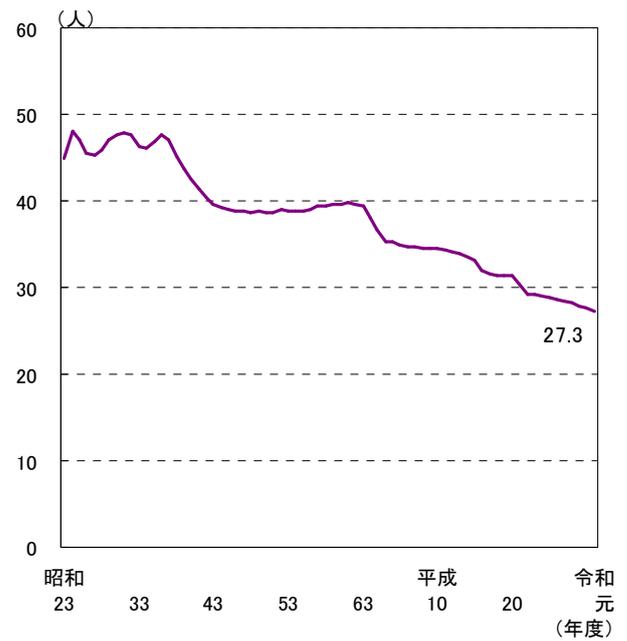
- ・ 教員数は 6,948 人 (男 4,253 人、女 2,695 人) で、前年度に比べ 24 人増加した。
- ・ 女性教員の占める割合は 38.8% (全国 43.5%) で、前年度に比べ 0.7 ポイント上昇した。
- ・ 教員 1 人当たりの生徒数は 14.1 人 (全国 13.0 人) で、前年度に比べ 0.2 人減少した。設置者別にみると、公立 14.1 人、私立 13.8 人となっている。

表 18 教員数 (本務者)

(単位:人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める 女性教員の割合	教員 1 人当たり生徒数		
		男	女	国立	公立	私立		計	公立	私立
平成 30 年度	6,924	4,285	2,639	55	6,489	380	38.1	14.3	14.3	13.5
令和元年度	6,948	4,253	2,695	55	6,519	374	38.8	14.1	14.1	13.8

図 12 1 学級当たりの生徒数の推移



5 義務教育学校

(1) 学校数(表 19)

- ・ 学校数は1校(本校のみ)で、前年度と同数であった。
- ・ 設置者別としては公立学校であり、特別支援学級を置いている。

(2) 学級数(表 19)

- ・ 学級数は11学級で、前年度と同数であった。
- ・ 特別支援学級数は2学級で、前年度と同数であった。学級数に占める割合は18.2%となっている。

表 19 学校数及び学級数

(単位：校、学級、%)

年度	学校数			(設置者別)			学級数			学級数に占める 特別支援学級の 割合
	計	うち分 校	うち特別 支援学級 のある学級	国立	公立	私立	計	うち 複式学級	うち特別 支援学級	
平成30年度	1	-	1	-	1	-	11	-	2	18.2
令和元年度	1	-	1	-	1	-	11	-	2	18.2

(3) 児童生徒数(表 20)

- ・ 児童生徒数は126人(男66人、女60人)で、前年度に比べ4人減少した。
- ・ 1学級当たりの児童生徒数は11.5人(全国21.8人)で、前年度に比べ0.3人減少した。

表 20 児童生徒数

年度	計	(男女別)		(学年別)					
		男	女	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成30年度	130	64	66	12	8	10	23	12	15
令和元年度	126	66	60	14	12	9	10	23	12

(つづき)

(単位：人)

年度	(学年別)			(設置者別)			帰国 児童生徒	外国人 児童生徒	1学級当たり 児童生徒数
	7学年	8学年	9学年	国立	公立	私立			
平成30年度	11	19	20	-	130	-	-	-	11.8
令和元年度	16	12	18	-	126	-	-	-	11.5

*帰国児童生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した児童生徒をいう。

(4) 教員数(本務者)(表 21)

- ・ 教員数は23人(男12人、女11人)で、前年度に比べ1人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は47.8%(全国53.1%)で、前年度に比べ6.1ポイント上昇した。
- ・ 教員1人当たりの児童生徒数は5.5人(全国11.6人)で、前年度に比べ0.1人増加した。

表 21 教員数(本務者)

(単位：人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり 児童生徒数
		男	女	国立	公立	私立		
平成30年度	24	14	10	-	24	-	41.7	5.4
令和元年度	23	12	11	-	23	-	47.8	5.5

6 高等学校

(全日制・定時制)

(1) 学校数(表 22、図 13)

- ・ 学校数は 138 校（本校 133 校、分校 5 校）で、前年度と同数であった。
- ・ 設置者別にみると、公立 95 校（本校 90 校、分校 5 校）、私立 43 校（本校のみ）となっている。
- ・ 課程別にみると、全日制課程のみを置く学校が 117 校、定時制課程のみを置く学校が 2 校、全日制・定時制の両課程を併置している学校が 19 校となっている。

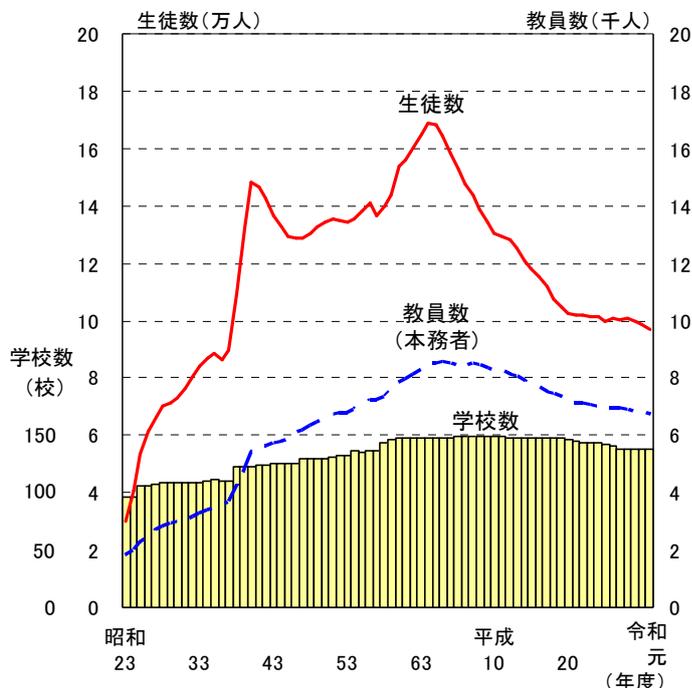
表 22 学校数

年度	計	うち分校	(設置者別)			
			公立	うち分校	私立	うち分校
平成 30 年度	138	5	95	5	43	-
令和元年度	138	5	95	5	43	-

(つづき) (単位：校)

年度	(課程別)		
	全日制のみ	定時制のみ	全日制・定時制併置
平成 30 年度	117	2	19
令和元年度	117	2	19

図 13 学校数、生徒数及び教員数の推移



(2) 小学科数(本科)(表 23)

- ・ 小学科数は、全日制 260 学科、定時制 21 学科、計 281 学科となっている。
- ・ 学科別にみると、普通科が 121 学科で最も多く、次いで、工業科 56 学科、商業科 28 学科、農業科 19 学科の順となっている。

表 23 小学科数(本科)

(単位：学科)

年度	計	(課程別)		(学科別)								
		全日制	定時制	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	総合学科	その他
平成 30 年度	282	261	21	121	19	56	29	4	4	6	10	33
令和元年度	281	260	21	121	19	56	28	4	4	6	10	33

* 小学科数は生徒が在籍している学科の数である。

(3) 生徒数(表 24、表 25、図 13、図 14)

- ・ 生徒数は 96,815 人（男 49,857 人、女 46,958 人）で、前年度に比べ 2,031 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、公立 65,571 人、私立 31,244 人となっている。
- ・ 全生徒数のうち本科の生徒数は 96,786 人で、前年度に比べ 2,033 人減少した。また、専攻科の生徒数は 29 人で、前年度に比べ 2 人増加した。
- ・ 本科の生徒数のうち、全日制課程の生徒数は 93,912 人で、前年度に比べ 1,997 人減少し、本科の生徒数に占める割合は 97.0%となっている。

- ・ 本科の生徒数のうち、定時制課程の生徒数は2,874人で、前年度に比べ36人減少した。
- ・ 本科の生徒数を学科別にみると、普通科が65,732人(全体の67.9%)で最も多く、次いで、商業科8,248人(同8.5%)、工業科6,955人(同7.2%)、総合学科5,678人(同5.9%)の順となっている。
- ・ 平成30年度間の帰国生徒数(本科)は35人(公立17人、私立18人)で、前年度間に比べ13人減少した。
- ・ 外国人生徒数は1,092人(公立727人、私立365人)で、前年度に比べ2人増加し、全生徒数に占める割合は1.1%となっている。

図14 学科別生徒数(本科)

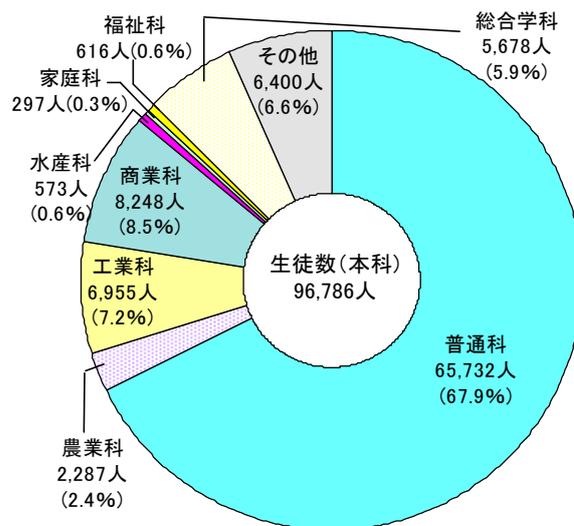


表24 生徒数

(単位:人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)		(本科)			(専攻科)	本科生徒数のうち、 全日制課程の生徒の割合
		男	女	公立	私立	計	全日制	定時制	全日制	
平成30年度	98,846	51,020	47,826	66,944	31,902	98,819	95,909	2,910	27	97.1
令和元年度	96,815	49,857	46,958	65,571	31,244	96,786	93,912	2,874	29	97.0

表25 帰国生徒数(本科)及び外国人生徒数(単位:人、%)

年度	帰国生徒			外国人生徒			全生徒数に占める 外国人生徒の割合
	計	公立	私立	計	公立	私立	
平成30年度	48	13	35	1,090	699	391	1.1
令和元年度	35	17	18	1,092	727	365	1.1

* 帰国生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した生徒をいう。

(4) 入学者数(本科)(表26)

- ・ 本科の入学者数は31,906人(全日制課程31,050人、定時制課程856人)で、前年度に比べ1,041人減少した。
- ・ 入学定員数に対する入学者の割合は、公立96.3%、私立85.9%となっている。
- ・ 入学志願者数に対する入学者の割合は、公立93.3%、私立34.7%となっている。

表26 入学者数、入学定員数及び入学志願者数(本科)

年度	入学者 計	(課程別)		(設置者別)		入学定員		入学定員数に対する入学者数の割合	
		全日制	定時制	公立	私立	公立	私立	公立	私立
平成30年度	32,947	32,093	854	22,143	10,804	22,915	12,075	96.6	89.5
令和元年度	31,906	31,050	856	21,511	10,395	22,344	12,105	96.3	85.9

(つづき)

(単位:人、%)

年度	入学志願者		入学志願者数に対する入学者数の割合	
	公立	私立	公立	私立
平成30年度	23,718	31,224	93.4	34.6
令和元年度	23,044	29,950	93.3	34.7

(5) 教員数（本務者）（表 27、図 13、図 15）

- ・ 教員数は 6,747 人（男 4,707 人、女 2,040 人）で、前年度に比べ 68 人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は 30.2%（全国 32.3%）で、前年度に比べ 0.3 ポイント上昇した。
- ・ 教員 1 人当たりの生徒数は 14.3 人（全国 13.7 人）で、前年度に比べ 0.2 人減少した。設置者別にみると、公立 13.5 人、私立 16.6 人となっている。

表 27 教員数（本務者）

年度	計	(男女別)		(設置者別)	
		男	女	公立	私立
平成 30 年度	6,815	4,777	2,038	4,913	1,902
令和元年度	6,747	4,707	2,040	4,862	1,885

(つづき)

(単位：人、%)

年度	教員数に占める女性教員の割合	教員 1 人当たり生徒数		
		計	公立	私立
平成 30 年度	29.9	14.5	13.6	16.8
令和元年度	30.2	14.3	13.5	16.6

図 15 本務教員 1 人当たりの生徒数の推移



(通信制)

(1) 学校数(表 28)

- ・ 学校数は 2 校（うち定時制と併置 1 校）で、前年度と同数であった。

(2) 生徒数(表 28、図 16)

- ・ 生徒数は 2,195 人（男 1,014 人、女 1,181 人）で、前年度に比べ 23 人増加した。
- ・ 年齢別にみると、10 歳代が全体の 74.4% を占め最も多く、次いで、20 歳代が 18.0%、30 歳代が 4.7% の順となっている。

(3) 教員数（本務者）（表 28）

- ・ 教員数は 72 人（男 47 人、女 25 人）で、前年度に比べ 2 人増加した。

図 16 年齢別生徒数

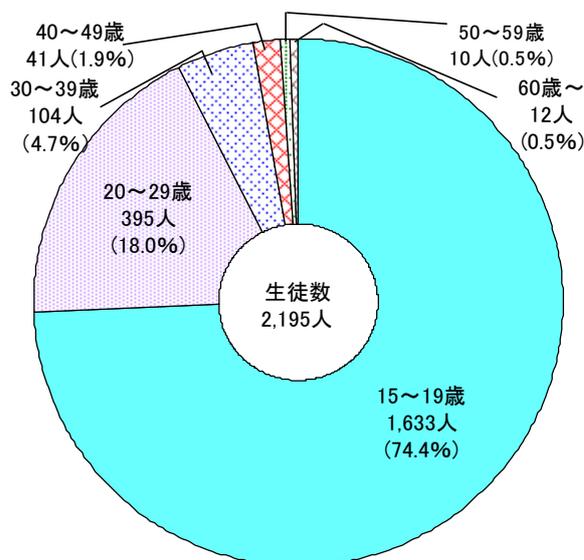


表 28 学校数、生徒数及び教員数（本務者）

(単位：校、人)

年度	学校			生徒				教員					
	計	公立	私立	計	(男女別)		(設置者別)		計	(男女別)		(設置者別)	
					男	女	公立	私立		男	女	公立	私立
平成 30 年度	2	1	1	2,172	1,032	1,140	1,285	887	70	45	25	42	28
令和元年度	2	1	1	2,195	1,014	1,181	1,303	892	72	47	25	41	31

7 特別支援学校

(1) 学校数(表 29、図 17)

- ・ 学校数は 39 校で、前年度と同数であった。

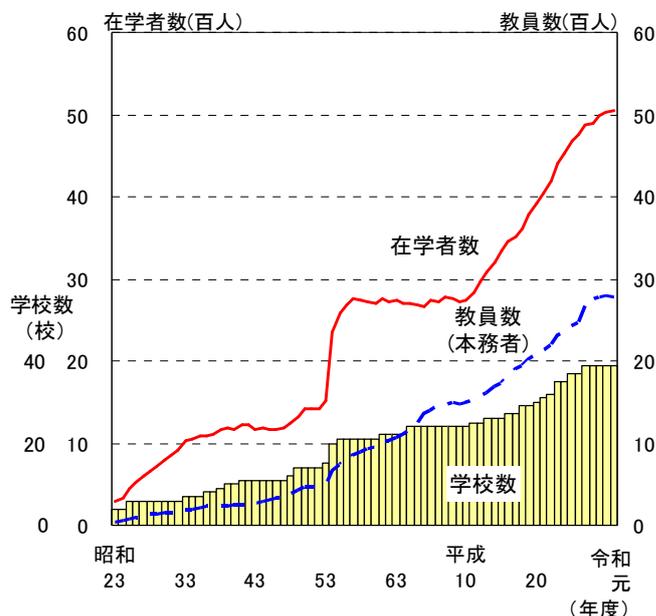
(2) 学級数(表 29)

- ・ 学級数は 1,269 学級で、前年度に比べ 23 学級減少した。

表 29 学校数及び学級数 (単位：校、学級)

年度	学校計	学級				
		計	幼稚部	小学部	中学部	高等部
平成 30 年度	39	1,292	12	593	326	361
令和元年度	39	1,269	11	576	318	364

図 17 学校数、在学者数及び教員数の推移



(3) 在学者数(表 30、図 17、図 18)

- ・ 在学者数は 5,044 人(男 3,316 人、女 1,728 人)で、前年度に比べ 13 人増加した。

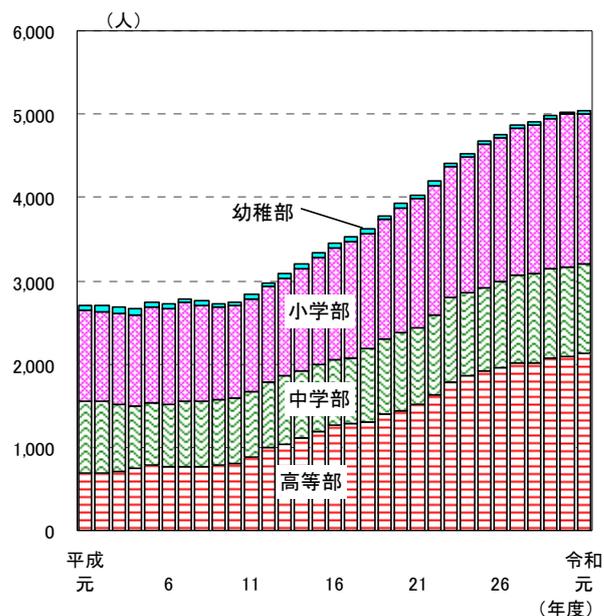
表 30 在学者数

年度	計	(男女別)		(部別)	
		男	女	幼稚部	小学部
平成 30 年度	5,031	3,309	1,722	34	1,829
令和元年度	5,044	3,316	1,728	32	1,804

(つづき) (単位：人)

年度	(部別)	
	中学部	高等部
平成 30 年度	1,071	2,097
令和元年度	1,077	2,131

図 18 在学者数の推移(幼・小・中・高等部別)



(4) 教員数(本務者)(表 31、図 17)

- ・ 教員数は 2,778 人(男 1,002 人、女 1,776 人)で、前年度に比べ 19 人減少した。

表 31 教員数(本務者) (単位：人)

年度	計	男	女
平成 30 年度	2,797	1,012	1,785
令和元年度	2,778	1,002	1,776

8 専修学校

(1) 学校数(表 32、図 19)

- ・ 学校数は 90 校で、前年度に比べ 1 校減少した。
- ・ 設置者別にみると、公立 10 校、私立 80 校となっている。

表 32 学校数 (単位：校)

年度	計	公立	私立
平成 30 年度	91	10	81
令和元年度	90	10	80

(2) 学科数(表 33)

- ・ 学科数は、高等課程 18 学科、専門課程 227 学科、一般課程 8 学科、計 253 学科となっている。
- ・ 分野別にみると、医療関係が 56 学科で最も多く、次いで、商業実務関係 46 学科、文化・教養関係 45 学科、工業関係 38 学科、衛生関係 34 学科、教育・社会福祉関係及び服飾・家政関係 14 学科の順となっている。
- ・ 修業年限別にみると、1 年～1 年 11 か月が 40 学科、2 年～2 年 11 か月が 115 学科、3 年以上が 98 学科となっている。
- ・ 昼夜別にみると、昼の課程が 242 学科、夜及び昼夜の課程が 11 学科となっている。

表 33 学科数

年度	計	(課程別)			(分野別)								
		高等課程	専門課程	一般課程	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養	
平成 30 年度	247	19	220	8	36	6	53	35	13	44	16	44	
令和元年度	253	18	227	8	38	6	56	34	14	46	14	45	

(つづき)

(単位：学科)

年度	(修業年限別)			(昼夜別)	
	1 年～1 年 11 か月	2 年～2 年 11 か月	3 年以上	昼	夜及び昼夜
平成 30 年度	38	115	94	237	10
令和元年度	40	115	98	242	11

(3) 生徒数(表 34、図 19、図 20、図 21)

- ・ 生徒数は 13,984 人(男 6,314 人、女 7,670 人)で、前年度に比べ 66 人減少した。
- ・ 課程別にみると、高等課程 1,318 人、専門課程 12,238 人、一般課程 428 人となっている。
- ・ 学科別にみると、医療関係が最も多く 4,463 人で、次いで、商業実務関係 2,582 人、文化・教養関係 2,316 人、工業関係 1,984 人、衛生関係 1,373 人の順となっている。

表 34 生徒数

(単位：人)

年度	計	(男女別)		(課程別)		
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成 30 年度	14,050	6,241	7,809	1,339	12,205	506
令和元年度	13,984	6,314	7,670	1,318	12,238	428

図 19 学校数、生徒数及び教員数の推移

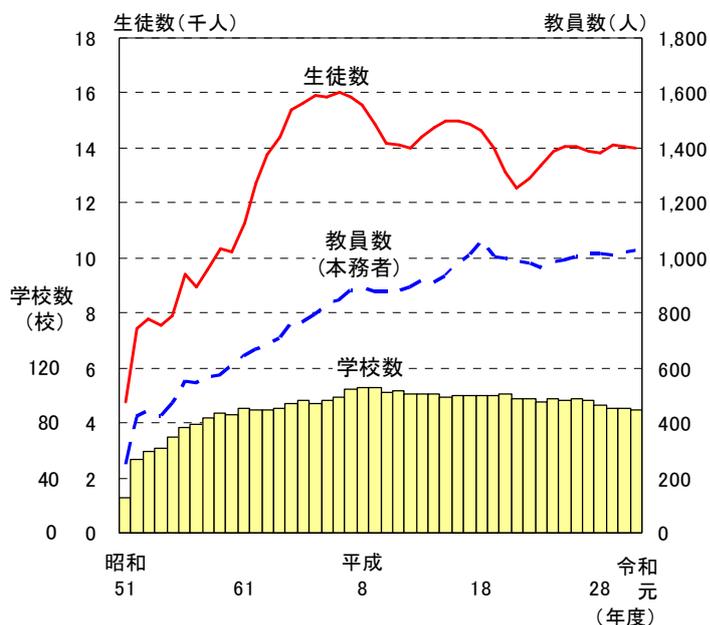


図 20 学科別生徒数

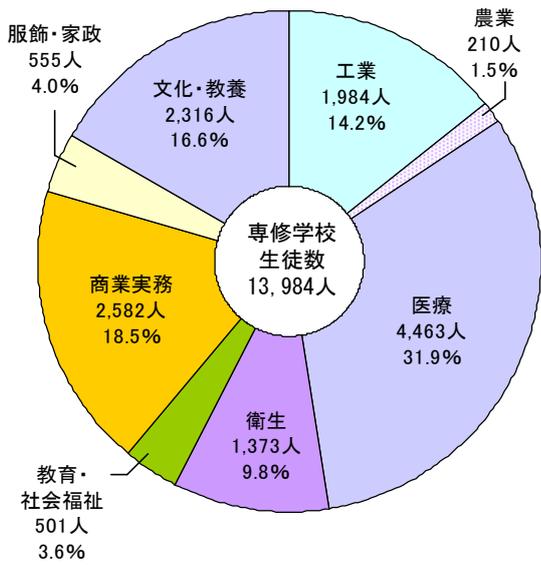
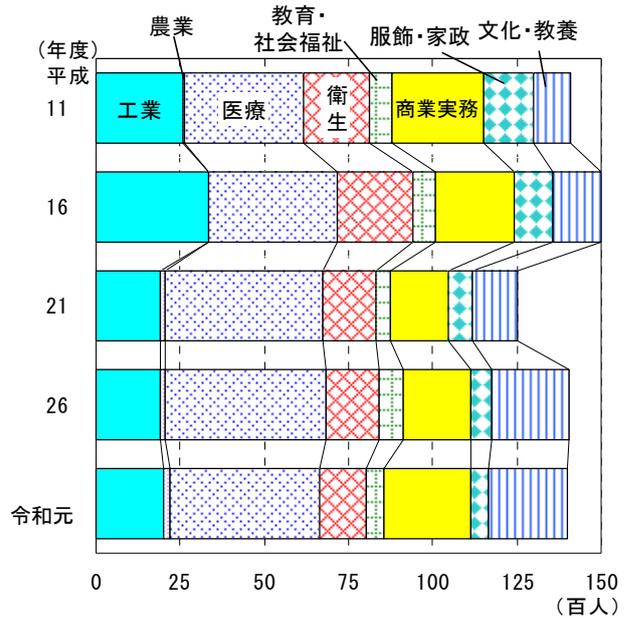


図 21 学科別生徒数の推移



(4) 入学者数 (春期) (表 35、図 22)

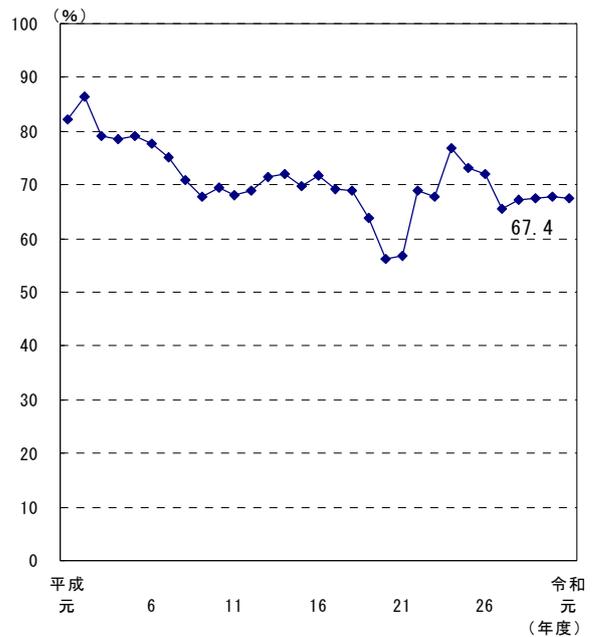
- 平成 31 年 4 月 1 日から令和元年 5 月 1 日までの入学者数は 6,363 人 (高等課程 488 人、専門課程 5,472 人、一般課程 403 人) で、前年度間に比べ 49 人増加した。
- 春期の入学定員数に対する入学者の割合は、67.4%となっている。

表 35 入学者数及び入学定員数 (春期)

(単位: 人、%)

年度	入学者(春期)				入学定員(春期)	入学定員数に対する入学者の割合
	計	高等課程	専門課程	一般課程		
平成 30 年度	6,314	531	5,302	481	9,299	67.9
令和元年度	6,363	488	5,472	403	9,436	67.4

図 22 入学定員数に対する入学者の割合 (春期) の推移



(5) 卒業者数 (表 36)

- 平成 30 年度間の卒業者数は 5,530 人 (高等課程 389 人、専門課程 4,677 人、一般課程 464 人) で、前年度間に比べ 44 人増加した。

表 36 卒業者数 (単位: 人)

年度	計	高等課程	専門課程	一般課程
平成 29 年度間	5,486	403	4,602	481
平成 30 年度間	5,530	389	4,677	464

(6) 教員数(表 37、図 19)

- ・ 教員数は、本務者 1,029 人(男 500 人、女 529 人)、兼務者 2,970 人(男 1,661 人、女 1,309 人)で、前年度に比べ、本務者は 8 人増加し、兼務者は 52 人減少した。

表 37 教員数

(単位：人)

年度	本務者			兼務者		
	計	男	女	計	男	女
平成 30 年度	1,021	488	533	3,022	1,733	1,289
令和元年度	1,029	500	529	2,970	1,661	1,309

9 各種学校

(1) 学校数(表 38、図 23)

- 学校数は 26 校(私立のみ)で、前年度と同数であった。

(2) 課程数(表 38)

- 課程数は、衛生関係 1 課程、商業実務関係 10 課程、家政関係 4 課程、文化・教養関係 10 課程、その他 11 課程、計 36 課程となっている。

表 38 学校数及び課程数

年度	学校計	課程計	(分野別)	
			衛生	商業実務
平成 30 年度	26	37	1	10
令和元年度	26	36	1	10

(つづき)

(単位：校、課程)

年度	(分野別)		
	家政	文化・教養	その他
平成 30 年度	4	11	11
令和元年度	4	10	11

(3) 生徒数(表 39、図 23、図 24)

- 生徒数は 1,595 人(男 785 人、女 810 人)で、前年度に比べ 217 人減少した。
- 課程別にみると、文化・教養関係が 631 人で最も多く、次いで、商業実務関係 317 人の順となっている。

表 39 生徒数

(単位：人)

年度	計	男	女
平成 30 年度	1,812	932	880
令和元年度	1,595	785	810

(4) 入学者数(表 40)

- 平成 31 年 4 月 1 日から令和元年 5 月 1 日までの入学者数は 340 人(男 168 人、女 172 人)で、前年度間に比べ 47 人減少した。

表 40 入学者数

(単位：人)

年度	計	男	女
平成 30 年度	387	209	178
令和元年度	340	168	172

図 23 学校数、生徒数及び教員数の推移

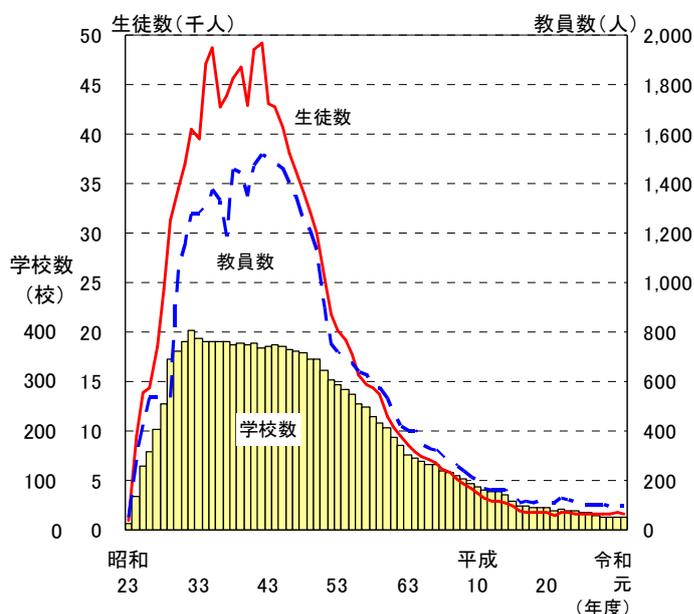
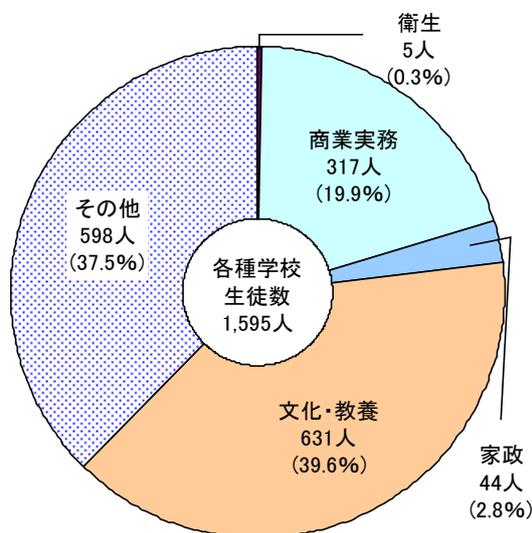


図 24 学科別生徒数



(5) 卒業者数(表 41)

- ・ 平成 30 年度間の卒業者数は 652 人 (男 358 人、女 294 人) で、前年度間に比べ 149 人増加した。

表 41 卒業者数 (単位：人)

年度	計	男	女
平成 29 年度間	503	285	218
平成 30 年度間	652	358	294

(6) 教員数(表 42、図 23)

- ・ 教員数は、本務者 95 人 (男 29 人、女 66 人)、兼務者 98 人 (男 23 人、女 75 人) で、前年度に比べ、本務者は 5 人増加し、兼務者は 5 人減少した。

表 42 教員数 (単位：人)

年度	本務者			兼務者		
	計	男	女	計	男	女
平成 30 年度	90	29	61	103	23	80
令和元年度	95	29	66	98	23	75

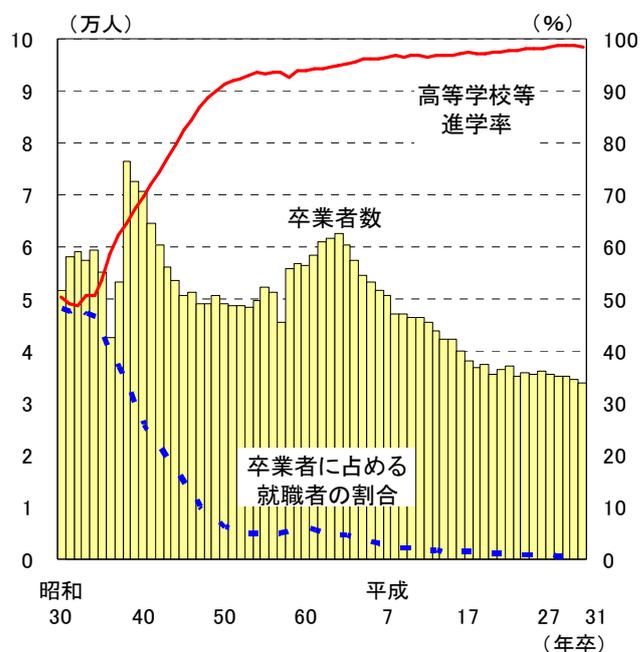
[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業後の状況

(1) 進路別卒業生数(表 43、表 44、表 45、図 25)

- 平成 31 年 3 月の卒業生数は 33,844 人(男 17,318 人、女 16,526 人)で、前年に比べ 778 人減少した。
- 高等学校等進学者数は 33,328 人(男 17,001 人、女 16,327 人)で、前年に比べ 812 人減少した。
- 専修学校及び各種学校への進学・入学者数は 88 人(男 53 人、女 35 人)で、前年に比べ 1 人減少した。
- 公共職業能力開発施設等入学者数は 24 人(男 20 人、女 4 人)で、前年に比べ 12 人増加した。
- 就職者数は、107 人(男 80 人、女 27 人)で、前年に比べ 5 人減少した。なお、就職者数には、進学・入学しながら就職した者 13 人(男 13 人)を含んでいる。

図 25 中学校卒業生数、高等学校等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移



(2) 高等学校等進学率(表 43、図 25)

- 高等学校等進学率は 98.5% (全国 98.8%) で、前年に比べ 0.1 ポイント低下した。男子の進学率は 98.2%、女子は 98.8%で、前年に比べ男子、女子いずれも 0.1 ポイント低下した。

(3) 卒業生に占める就職者の割合(表 45、図 25)

- 卒業生に占める就職者の割合は 0.3% (全国 0.2%) で、前年と同率であった。

表 43 進路別卒業生数及び高等学校等進学率

年月	卒業生			高等学校等進学者(A)			専修学校(高等課程)進学者(B)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	34,622	17,953	16,669	34,140	17,652	16,488	79	49	30
平成 31 年 3 月	33,844	17,318	16,526	33,328	17,001	16,327	75	48	27

(つづき)

年月	専修学校(一般課程)等入学者(C)			公共職業能力開発施設等入学者(D)			就職者等(E) (左記 A~D を除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	10	4	6	12	9	3	101	74	27
平成 31 年 3 月	13	5	8	24	20	4	98	71	27

(つづき)

(単位: 人、%)

年月	左記以外の者			不詳・死亡			(再掲) 左記 A~D のうち就職している者			高等学校等進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	280	165	115	-	-	-	16	13	3	98.6	98.3	98.9
平成 31 年 3 月	305	172	133	1	1	-	13	13	-	98.5	98.2	98.8

表 44 表 43 就職者等 (E) の内訳

年月	(内訳)															(再掲) 左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者		
	就職者等計			自営業者等 (A)			常用労働者						臨時労働者 (D)					
							無期雇用労働者 (B)			有期雇用労働者 (C)								
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
平成 30 年 3 月	101	74	27	12	11	1	78	56	22	8	5	3	3	2	1	6	4	2
平成 31 年 3 月	98	71	27	6	4	2	79	57	22	11	8	3	2	2	-	9	6	3

表 45 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者			うち、表 43(再掲)A~D のうち就職している者			うち、表 44(再掲)左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者			卒業者に占める就職者の割合		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	112	84	28	16	13	3	6	4	2	0.3	0.5	0.2
平成 31 年 3 月	107	80	27	13	13	-	9	6	3	0.3	0.5	0.2

* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

- ・ 卒業者のうち、表 43 「左記 A~D のうち就職している者」並びに表 44 「自営業者等 (A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者 (B)」、及び「(再掲) 左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が 1 年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

2 義務教育学校卒業後の状況

(1) 進路別卒業生数(表 46)

- ・ 平成 31 年 3 月の卒業生数は 20 人（男 9 人、女 11 人）であった。
- ・ 高等学校等進学者数は 19 人（男 9 人、女 10 人）であった。

(2) 高等学校等進学率(表 46)

- ・ 高等学校等進学率は 95.0%（全国 98.8%）で、男子の進学率は 100.0%、女子は 90.9%であった。

表 46 進路別卒業生数及び高等学校等進学率

年月	卒業生			高等学校等 進学者(A)			専修学校(高等課程) 進学者(B)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 31 年 3 月	20	9	11	19	9	10	-	-	-

(つづき)

年月	専修学校(一般課程)等 入学者(C)			公共職業能力開発施設等 入学者(D)			就職者等(E) (左記 A~D を除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 31 年 3 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(つづき)

(単位：人、%)

年月	左記以外の者			不詳・死亡			(再掲) 左記 A~D のうち就職している者			高等学校等 進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 31 年 3 月	1	-	1	-	-	-	-	-	-	95.0	100.0	90.9

3 高等学校卒業後の状況

(全日制・定時制)

(1) 進路別卒業生数(表 47、表 48、図 26、図 27)

- 平成 31 年 3 月の卒業生数(全日制課程・定時制課程)は 32,163 人(男 16,603 人、女 15,560 人)で、前年に比べ 271 人減少した。
- 大学等進学者数は 16,728 人(男 8,560 人、女 8,168 人)で、前年に比べ 448 人減少した。
- 専修学校(専門課程)進学者数は 5,539 人(男 2,278 人、女 3,261 人)で、前年に比べ 45 人減少した。
- 専修学校(一般課程)等入学者数は 1,079 人(男 570 人、女 509 人)で、前年に比べ 73 人増加した。
- 公共職業能力開発施設等入学者数は 138 人(男 120 人、女 18 人)で、前年に比べ 7 人減少した。
- 就職者数は、7,399 人(男 4,347 人、女 3,052 人)で、前年に比べ 196 人増加した。なお、就職者数には、進学・入学しながら就職した者 2 人(女 2 人)を含んでいる。
- 大学等進学率は 52.0% (全国 54.7%) で、前年に比べ 1.0 ポイント低下した。男子の進学率は 51.6% (全国 51.6%)、女子は 52.5% (全国 57.8%) で、前年に比べ男子は 0.6 ポイント、女子は 1.2 ポイント、それぞれ低下した。
- 専修学校(専門課程)進学率は 17.2% (男 13.7%、女 21.0%) (全国 16.4%) で、前年と同率であった。
- 卒業生に占める就職者の割合は 23.0% (男 26.2%、女 19.6%) (全国 17.7%) で、前年に比べ 0.8 ポイント上昇した。

表 47 進路別卒業生数

年月	卒業生			大学等進学者(A)		
	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	32,434	16,501	15,933	17,176	8,613	8,563
平成 31 年 3 月	32,163	16,603	15,560	16,728	8,560	8,168

(つづき)

年月	専修学校(専門課程)進学者(B)			専修学校(一般課程)等入学者(C)			公共職業能力開発施設等入学者(D)			就職者(左記 A~D を除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	5,584	2,255	3,329	1,006	592	414	145	131	14	7,199	4,139	3,060
平成 31 年 3 月	5,539	2,278	3,261	1,079	570	509	138	120	18	7,397	4,347	3,050

図 26 高等学校卒業生数、大学等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移

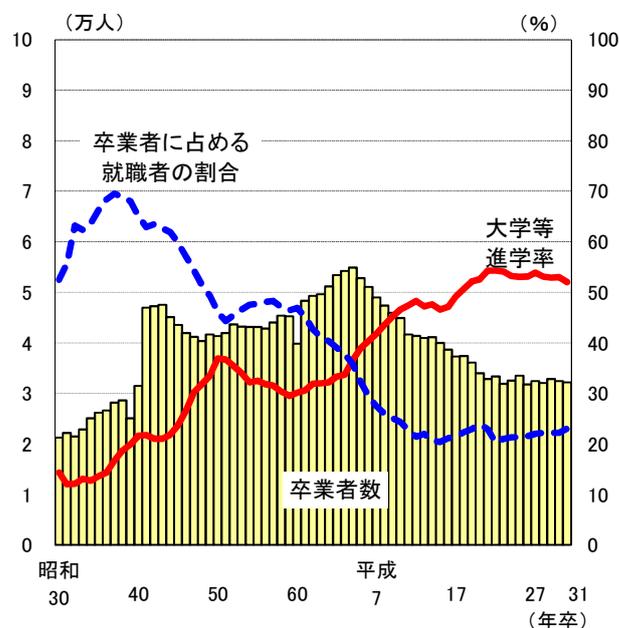
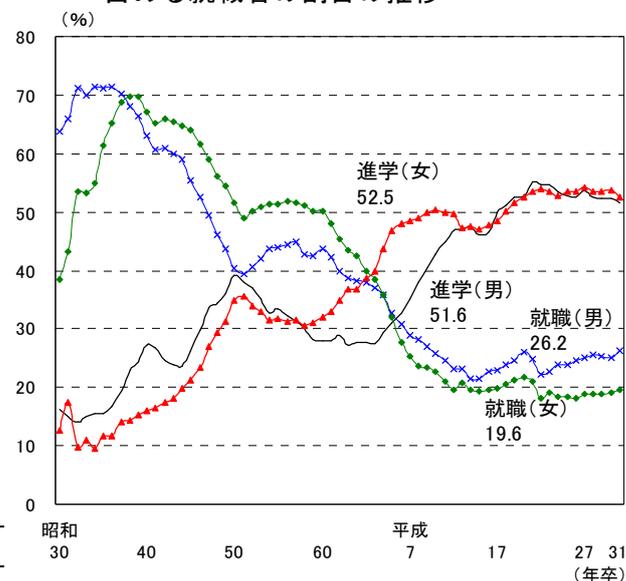


図 27 男女別大学等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移



(つづき)

(単位：人、%)

年月	一時的な仕事に就いた者			左記以外の者			不詳・死亡			大学等進学率			専修学校(専門課程)進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成30年3月	160	69	91	1,160	701	459	4	1	3	53.0	52.2	53.7	17.2	13.7	20.9
平成31年3月	124	37	87	1,155	689	466	3	2	1	52.0	51.6	52.5	17.2	13.7	21.0

表 48 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者			うち、表 47 A~Dのうち、就職している者			卒業者に占める就職者の割合		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成30年3月	7,203	4,140	3,063	4	1	3	22.2	25.1	19.2
平成31年3月	7,399	4,347	3,052	2	-	2	23.0	26.2	19.6

* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち、表 47 「就職者(左記 A~D を除く)」及び表 48 「うち、表 47 A~D のうち、就職している者」の占める割合をいう。

(2) 大学学部及び短期大学本科への進学者数

(表 49、図 28)

- ・ 大学等進学者のうち、大学学部及び短期大学本科への進学者数は 16,705 人で、前年に比べ 421 人減少した。
- ・ 大学学部への進学者数は 15,481 人(男 8,426 人、女 7,055 人)で、前年に比べ 263 人減少し、卒業者に占める割合は 48.1%となっている。
- ・ 短期大学本科への進学者数は 1,224 人(男 117 人、女 1,107 人)で、前年に比べ 158 人減少し、卒業者に占める割合は 3.8%となっている。
- ・ 男子の大学学部への進学率は 50.7%で、前年に比べ 0.8 ポイント低下した。また、短期大学本科への進学率は 0.7%で、前年に比べ 0.1 ポイント上昇した。
- ・ 女子の大学学部への進学率は 45.3%で、前年に比べ 0.2 ポイント低下した。また、短期大学本科への進学率は 7.1%で、前年に比べ 1.0 ポイント低下した。

図 28 男女別大学学部及び短期大学本科への進学率の推移

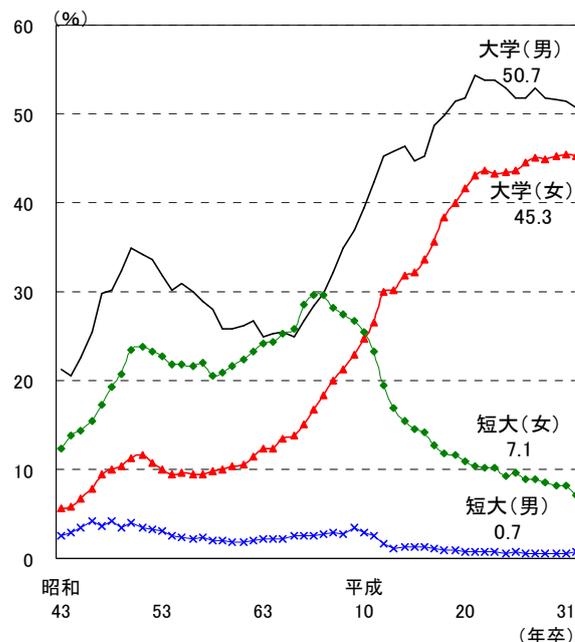


表 49 大学学部及び短期大学本科進学者数

(単位：人、%)

年月	進学者計	大学学部						短期大学本科					
		進学者			進学率			進学者			進学率		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成30年3月	17,126	15,744	8,492	7,252	48.5	51.5	45.5	1,382	92	1,290	4.3	0.6	8.1
平成31年3月	16,705	15,481	8,426	7,055	48.1	50.7	45.3	1,224	117	1,107	3.8	0.7	7.1

(3) 大学学部及び短期大学本科への入学志願者数(表 50、図 29)

- ・ 大学学部及び短期大学本科への入学志願者数は 18,094 人で、前年に比べ 473 人減少した。
- ・ 大学学部への入学志願者数は 16,862 人(男 9,364 人、女 7,498 人)で、前年に比べ 301 人減少した。

- ・ 短期大学本科への入学志願者数は1,232人（男118人、女1,114人）で、前年に比べ172人減少した。
- ・ 大学学部への入学志願率は52.4%で、前年に比べ0.5ポイント低下した。また、短期大学本科への入学志願率は3.8%で、前年に比べ0.5ポイント低下した。

表 50 大学学部及び短期大学本科入学志願者数

年月	入学志願者計	大学学部		
		入学志願者		
		計	男	女
平成30年3月	18,567	17,163	9,447	7,716
平成31年3月	18,094	16,862	9,364	7,498

(つづき)

年月	大学学部			短期大学本科		
	入学志願率			入学志願者		
	計	男	女	計	男	女
平成30年3月	52.9	57.3	48.4	1,404	97	1,307
平成31年3月	52.4	56.4	48.2	1,232	118	1,114

(つづき) (単位：人、%)

年月	短期大学本科		
	入学志願率		
	計	男	女
平成30年3月	4.3	0.6	8.2
平成31年3月	3.8	0.7	7.2

(4) 就職者の状況（就業形態、産業別、職業別等）

(表 51、表 52、表 53、図 30、図 31)

- ・ 就職者のうち、正規の職員等は、7,359人（男4,331人、女3,028人）、正規の職員等でない者は40人（男16人、女24人）であった。
- ・ 産業別にみると、製造業が3,981人（全体の53.8%）で最も多く、次いで、卸売業・小売業603人（同8.1%）、運輸業、郵便業418人（同5.6%）、建設業388人（同5.2%）、公務363人（同4.9%）、宿泊業・飲食サービス業362人（同4.9%）の順となっている。
- ・ 職業別にみると、生産工程従事者が3,895人（全体の52.6%）で最も多く、次いで、サービス職業従事者985人（同13.3%）、事務従事者936人（同12.7%）、販売従事者415人（同5.6%）の順となっている。
- ・ 都道府県別にみると、県外へ就職した者は676人（男453人、女223人）で、就職者数に占める割合は9.1%（全国19.4%）となっている。
- ・ 県外就職者の都道府県別就職先は、愛知県が248人で最も多く、次いで、東京都180人、神奈川県117人の順となっている。

図 29 大学学部及び短期大学本科への入学志願率の推移

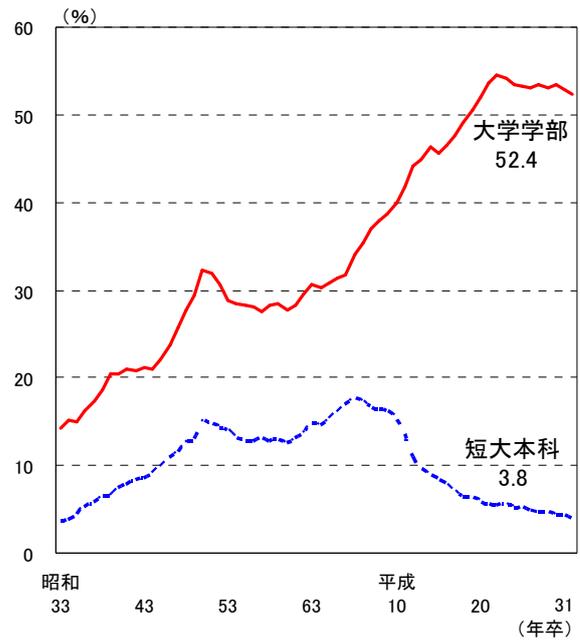


図 30 産業別就職者の内訳

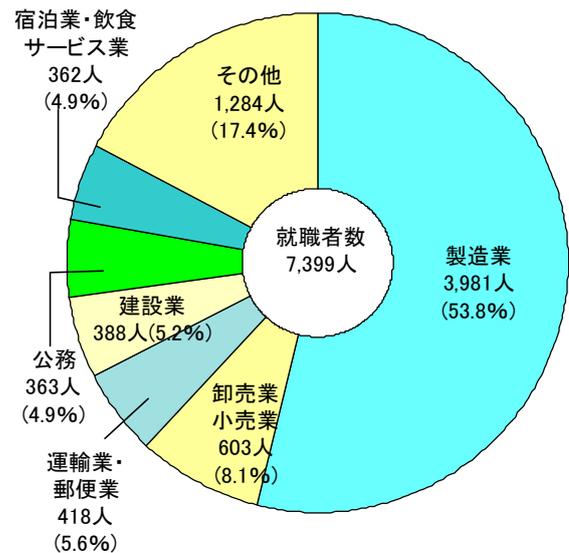


表 51 就業形態別就職者数 (単位：人)

年月	計	正規の職員等			正規の職員等でない者		
		計	男	女	計	男	女
平成 30 年 3 月	7,203	7,168	4,125	3,043	35	15	20
平成 31 年 3 月	7,399	7,359	4,331	3,028	40	16	24

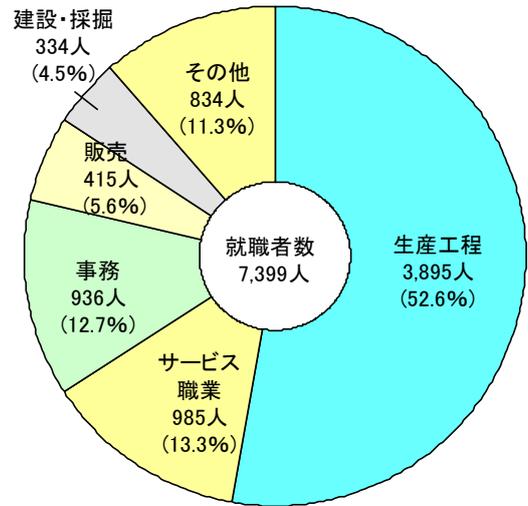
表 52 県内・県外別就職者数 (単位：人、%)

年月	県内就職者			県外就職者			就職者数に占める 県外就職者の割合
	計	男	女	計	男	女	
平成 30 年 3 月	6,597	3,736	2,861	606	404	202	8.4
平成 31 年 3 月	6,723	3,894	2,829	676	453	223	9.1

表 53 県外就職先上位都道府県及び就職者数 (単位：人)

年月	1	2	3
平成 30 年 3 月	愛知県 217	東京都 185	神奈川県 98
平成 31 年 3 月	愛知県 248	東京都 180	神奈川県 117

図 31 職業別就職者の内訳



(通信制)

(1) 進路別卒業生数(表 54、表 55、図 32)

- 平成 30 年度間の卒業生数は 453 人(男 190 人、女 263 人)で、前年度間に比べ 35 人増加した。
- 進路別にみると、大学等進学者数が 64 人、専修学校(専門課程)進学者数 75 人、公共職業能力開発施設等入学者数 2 人となっている。また、就職者数は 112 人で、卒業者に占める就職者の割合は 24.7%となっている。

図 32 卒業生の進路別内訳

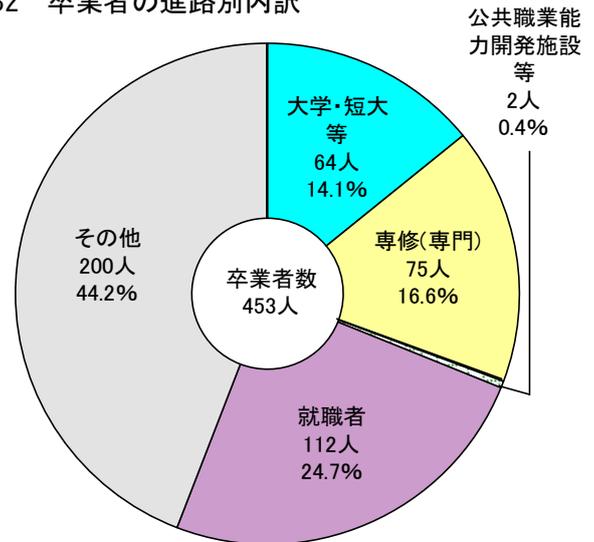


表 54 進路別卒業生数

年度	卒業生			大学等進学者(A)	専修学校(専門課程)進学者(B)
	計	男	女		
平成 29 年度間	418	178	240	55	68
平成 30 年度間	453	190	263	64	75

(つづき)

年度	専修学校(一般課程)等入学者(C)	公共職業能力開発施設等入学者(D)	就職者(左記 A~D を除く)	左記以外の者	不詳・死亡	大学等進学率	専修学校(専門課程)進学率
平成 29 年度間	2	1	100	192	-	13.2	16.3
平成 30 年度間	-	2	112	200	-	14.1	16.6

表 55 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年度	就職者	うち、表 54 A~D のうち、就職している者	卒業者に占める就職者の割合
平成 29 年度間	100	-	23.9
平成 30 年度間	112	-	24.7

* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち、表 54 「就職者(左記 A~D を除く)」及び表 55 「うち、表 54 A~D のうち、就職している者」の占める割合をいう。

4 特別支援学校卒業後の状況

(1) 中学部の進路別卒業生数(表 56)

- ・ 平成 31 年 3 月の中学部卒業生数は 370 人であった。
- ・ 高等学校等進学者数は 356 人で、高等学校等進学率は 96.2%となっている。

表 56 進路別卒業生数

年月	卒業生			高等学校等 進学者(A)	専修学校(高等課 程)進学者(B)	専修学校(一般課 程)等入学者(C)	公共職業能力開発 施設等入学者(D)	就職者(左記 A~Dを除く)	左記以 外の者
	計	男	女						
平成 30 年 3 月	354	226	128	343	1	-	-	-	10
平成 31 年 3 月	370	241	129	356	-	-	-	-	14

(つづき)

(単位：人、%)

年月	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dの うち就職している者	高等学校 等進学率	卒業生に占める 就職者の割合
平成 30 年 3 月	-	-	96.9	-
平成 31 年 3 月	-	-	96.2	-

(2) 高等部の進路別卒業生数(表 57、図 33)

- ・ 平成 31 年 3 月の高等部卒業生数は、637 人であった。
- ・ 大学等進学者数は 4 人で、大学等進学率は 0.6%となっている。
- ・ 就職者数は 258 人で、卒業生に占める就職者の割合は 40.5%となっている。

図 33 高等部卒業生の進路別内訳

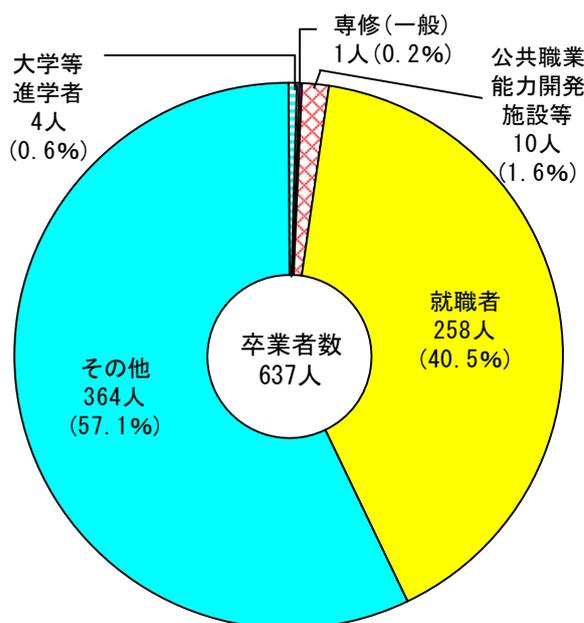


表 57 進路別卒業生数

年月	卒業生			大学等進 学者(A)
	計	男	女	
平成 30 年 3 月	657	447	210	4
平成 31 年 3 月	637	427	210	4

(つづき)

年月	専修学校(専門 課程)進学者(B)	専修学校(一般課 程)等入学者(C)	公共職業能力開発施 設等入学者(D)
平成 30 年 3 月	3	-	11
平成 31 年 3 月	-	1	10

(つづき)

(単位：人、%)

年月	就職者(左記 A~Dを除く)	左記以外 の者	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dの うち就職している者	大学等 進学率	卒業生に占める 就職者の割合
平成 30 年 3 月	270	369	-	-	0.6	41.1
平成 31 年 3 月	258	364	-	-	0.6	40.5

[不就学学齡児童生徒調査]

1 就学免除者数(表 58)

- ・ 就学免除者数は、学齡児童（6～11 歳）12 人、学齡生徒（12～14 歳）3 人の計 15 人で、前年度と同数であった。

2 就学猶予者数(表 58)

- ・ 就学猶予者数は、学齡児童 19 人、学齡生徒 9 人の計 28 人で、前年度に比べ 2 人減少した。

3 1 年以上居所不明者数(表 58)

- ・ 1 年以上居所不明者数は、学齡生徒 1 人で、前年度に比べ 1 人減少した。

4 学齡児童生徒死亡者数(表 59)

- ・ 平成 30 年度間に死亡した者は、学齡児童 8 人、学齡生徒 7 人の計 15 人で、前年度間に比べ 3 人増加した。

表 58 不就学学齡児童生徒数

(単位：人)

年度	就学免除者			就学猶予者			1 年以上居所不明者		
	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒
平成 30 年度	15	11	4	30	20	10	2	2	-
令和元年度	15	12	3	28	19	9	1	-	1

表 59 学齡児童生徒死亡者数 (単位：人)

年度	計	学齡児童	学齡生徒
平成 29 年度間	12	7	5
平成 30 年度間	15	8	7

[学校施設調査]

1 学校建物面積(表 60)

- ・ 公立学校の建物面積は 414,668 m² (設置者所有 414,668 m²) であった。
- ・ 公立学校の設置者所有建物の構造別割合は、木造 1.6%、鉄筋コンクリート造 18.3%、鉄骨造その他 80.2%となっている。
- ・ 私立学校の建物面積は 1,351,707 m² (設置者所有 1,332,609 m²、借用 19,098 m²) であった。
- ・ 私立学校の設置者所有建物の構造別割合は、木造 3.4%、鉄筋コンクリート造 56.2%、鉄骨造その他 40.3%となっている。

表 60 学校建物面積

年度	公立学校						私立学校		
	計	設置者所有	借用	(再掲)設置者所有建物構造別			計	設置者所有	借用
				木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造その他			
平成 30 年度	415,286	415,286	-	6,484	76,212	332,590	1,328,584	1,309,120	19,464
令和元年度	414,668	414,668	-	6,484	75,703	332,481	1,351,707	1,332,609	19,098

(つづき)

(単位：m²)

年度	私立学校		
	(再掲)設置者所有建物構造別		
	木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造その他
平成 30 年度	40,284	750,510	518,326
令和元年度	45,618	749,502	537,489

* 公立学校は、県内に所在する幼保連携型認定こども園及び専修学校の面積である。

2 学校土地面積(表 61)

- ・ 公立学校の土地面積は 502,098 m² (設置者所有 458,229 m²、借地 43,869 m²) であった。
- ・ 私立学校の土地面積は 3,505,770 m² (設置者所有 2,905,685 m²、借地 600,085 m²) であった。

表 61 学校土地面積

(単位：m²)

年度	公立学校			私立学校		
	計	設置者所有	借用	計	設置者所有	借用
平成 30 年度	506,868	462,999	43,869	3,449,748	2,864,428	585,320
令和元年度	502,098	458,229	43,869	3,505,770	2,905,685	600,085

* 公立学校は、県内に所在する幼保連携型認定こども園及び専修学校の面積である。